

●文芸書(ロシア文学) ご担当者さま

刊行即重版決定 2月下旬出来

ソ連地下文学の巨匠の怪作、ついに翻訳成る!



岸本佐知子さんも
X(旧 Twitter)で大絶賛

穴持たずども

ユーリー・マムレーエフ 著／松下隆志 訳

舞台は 1960 年代のモスクワ郊外。殺人を重ねながら魂や死、彼岸の世界を追求する主人公フォードル・ソノフ。彼がねぐらとするレベジノ工村の共同住宅には、世界を不条理で満たさなければ気がすまない異常性癖をもつ妹クラーフと、フォミチエフ家の人々——父のコーリヤ、日がなごみ溜めを漁る長女リーダ、快樂の産物として子どもが生じることが許せない婿パーシャ、自らの疥癬を食す長男ペーチャ、現実を「見てはいない」次女ミーラ——が住まっている。



《ロシア語文学のミノタウロスたち》好評既刊

《ロシア語文学のミノタウロスたち》とは 20 世紀を中心に、〈ロシア文学〉の観念を攪乱するような、ロシア語で書かれた異形の作品を紹介するシリーズです

幸福なモスクワ

アンドレイ・プラトノフ 著／池田嘉郎 訳

特異な世界観と言語観で生成するソ連社会を描いたプラトノフ—共産主義を象るモスクワ・チェスノフと彼女をめぐる「幸福」の物語。



クレールとの夕べ／アレクサンドル・ヴォルフの亡霊

ガイト・ガズダーノフ 著／望月恒子 訳

追憶に輝くクレールという未来、戦場で殺したヴォルフという傷—ロシア革命で敗走する白軍に身を投じ、パリへと流れる「ぼく」の記憶の物語。

貴店印	注文数	ISBN978-4-	書 名	本体価格
ご担当 様		560-09392-4	穴持たずども	3,800 円
		560-09344-3	幸福なモスクワ	3,000 円
		560-09443-3	クレールとの夕べ／アレクサンドル・ヴォルフの亡霊	3,200 円

(株)白水社 営業部 TEL 03-3291-7811

FAX 03-3291-8448 (備考 2-19)